

外科医療確保特別加算に係る

他の保険医療機関との連携について

九州大学病院では、当該加算の対象手術の実施体制及び術後フォローアップの体制について、地域の他の保険医療機関と下記の通り事前に協議を行っております。

【対象手術の実施体制】

九州大学病院には、各領域の専門医に加えて、日本内視鏡外科学会より認定された技術認定医及びロボット支援手術プロクターが在籍しており、各領域における専門的手術を実施できる体制を備えています。

また、各領域における高難度手術・緊急手術にも対応しており、時間外・休日を含めた診療体制を整備することで、急な体調変化にも迅速に対応できる体制を備えています。

【術後フォローアップの体制】

○術後経過が良好な場合

退院後は、患者さんが安心して日常生活を送れるよう、紹介元やその他の医療機関にて定期的なフォローアップを行い、術後の経過を継続して確認していきます

○リハビリテーションや退院後の生活環境整備に時間を要する場合

患者さんの状態に合わせて、他の医療機関への転院も含め、必要な治療や支援を行います。退院後も、術後の経過を確認するため、定期的にフォローアップを行います。

○連携先病院において体調の急変を認めた場合又は定期フォローアップ中の各種検査で異常所見や増悪を認めた場合

他の医療機関での経過観察中に、体調の急変や、異常所見・病状の増悪が認められた場合は、当院へご紹介いただき、必要に応じて精密検査を実施いたします。また、緊急時には速やかに当院へ連絡できる体制を整備し、他の医療機関と密接に連携しながら、継続的なフォローアップを行います。

【対象手術】

K522-3	食道空置バイパス作成術	K697-5	生体部分肝移植術
K524 の 2	食道憩室切除術 2 開胸によるもの	K697-6	移植用肝採取術(死体)
K524-2	胸腔鏡下食道憩室切除術	K697-7	同種死体肝移植術
K524-3	腹腔鏡下食道憩室切除術	K700	脾中央切除術
K525	食道切除再建術	K700-4	腹腔鏡下脾中央切除術
K525-2	胸壁外皮膚管形成吻合術	K702	脾体尾部腫瘍切除術※1 脾尾部切除術の場合以外
K525-3	非開胸食道拔去術(消化管再建手術を併施するもの)	K702-2	腹腔鏡下脾体尾部腫瘍切除術
K526 の 2	食道腫瘍摘出術 2 開胸又は開腹手術によるもの	K703	脾頭部腫瘍切除術
K526 の 3	食道腫瘍摘出術 3 腹腔鏡下、縦隔鏡下又は胸腔鏡下によるもの	K703-2	腹腔鏡下脾頭部腫瘍切除術
K527	食道悪性腫瘍手術(単に切除のみのもの)	K704	脾全摘術
K527-2	食道切除術(単に切除のみのもの)	K706	脾管空腸吻合術
K527-3	胸腔鏡下胸部食道悪性腫瘍手術(単に切除のみのもの)	K709-2	移植用脾採取術(死体)
K527-4	胸腔鏡下食道切除術(単に切除のみのもの)	K709-3	同種死体脾移植術
K528	先天性食道閉鎖症根治手術	K709-4	移植用脾腎採取術(死体)
K528-2	先天性食道狭窄症根治手術	K709-5	同種死体脾腎移植術
K528-3	胸腔鏡下先天性食道閉鎖症根治手術	K711	脾摘出術
K529	食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術を併施するもの)	K711-2	腹腔鏡下脾摘出術(空腸、回腸、盲腸、虫垂、結腸)
K529-2	胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術	K716-3	移植用部分小腸採取術(生体)
K529-3	縦隔鏡下食道悪性腫瘍手術	K716-4	生体部分小腸移植術
K529-4	再建胃管悪性腫瘍手術	K716-5	移植用小腸採取術(死体)
K529-5	喉頭温存頸部食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術を併施するもの)	K716-6	同種死体小腸移植術
K530-2	腹腔鏡下食道アカラシア形成手術	K719 の 2	結腸切除術 2 結腸半側切除
K531	食道切除後2次の再建術	K719-2	腹腔鏡下結腸切除術
K532 の 2	食道・胃静脈瘤手術 2 食道離断術を主とするもの	K719-3	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術
K532-2	食道静脈瘤手術(開腹)	K719-5	全結腸・直腸切除囊肛門吻合術
K532-3	腹腔鏡下食道静脈瘤手術(胃上部血行遮断術)	K719-6	腹腔鏡下全結腸・直腸切除囊肛門吻合術
K640 の 2	腸間膜損傷手術 2 腸管切除を伴うもの	K729-2	多発性小腸閉鎖症手術
K643	後腹膜悪性腫瘍手術	K732-2	腹腔鏡下人工肛門閉鎖術(直腸切除術後のものに限る。)
K643-2	腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術	K735	先天性巨大結腸症手術
K643-3	腹膜切除を伴う多臓器合併切除術	K735-3	腹腔鏡下先天性巨大結腸症手術
K645	骨盤内臓全摘術	K735-5	腸管延長術
K645-2	腹腔鏡下骨盤内臓全摘術	K740	直腸切除・切断術
K654-4	腹腔鏡下十二指腸局所切除術(内視鏡処置を併施するもの)	K740-2	腹腔鏡下直腸切除・切断術
K655	胃切除術	K742 の 4	直腸脱手術 4 腹会陰からのもの(腸切除を含む。)
K655-2	腹腔鏡下胃切除術	K748 の 2	肛門悪性腫瘍手術 2 直腸切断を伴うもの
K655-4	噴門側胃切除術	K751 の 4	鎖肛手術 4 腹会陰、腹仙骨式
K655-5	腹腔鏡下噴門側胃切除術	K751-2	仙尾部奇形腫手術
K656-2 の 2	腹腔鏡下胃縮小術 2 スリーブ状切除によるもの(バイパス術を併施するもの)	K751-3	腹腔鏡下鎖肛手術(腹会陰、腹仙骨式)
K657	胃全摘術		
K657-2	腹腔鏡下胃全摘術		
K659 の 3	食道下部迷走神経切除術(幹迷切) 3 胃切除術を併施するもの		
K660 の 3	食道下部迷走神経選択的切除術 3 胃切除術を併施するもの		
K667-2	腹腔鏡下噴門形成術		
K671-2 の 1	腹腔鏡下胆管切開結石摘出術 1 胆嚢摘出を含むもの		
K673	胆管形成手術(胆管切除術を含む。)		
K674	総胆管拡張症手術		
K675	胆嚢悪性腫瘍手術		
K675-2	腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢床切除を伴うもの)		
K677	胆管悪性腫瘍手術※4 その他のもの以外		
K677-2	肝門部胆管悪性腫瘍手術		
K680	総胆管胃(腸)吻合術		
K684	先天性胆道閉鎖症手術		
K684-2	腹腔鏡下胆道閉鎖症手術		
K695	肝切除術		
K695-2	腹腔鏡下肝切除術		
K697-4	移植用部分肝採取術(生体)		